

# パートナーシップ法を考える I

主催 性同一性障害をかかえる人々が、普通にくらせる社会をめざす会 (gid.jp)

日時 12月19日日

14時00分～17時30分  
(開場 13時30分)

場所 JR中央線 武蔵小金井駅下車 徒歩7分  
小金井市商工会館 2F

東京都小金井市前原町3-33-251  
Tel.042-385-5116 (場所の問合せのみ可)  
※会場に駐車場はございません。

定員 100名 (先着順。定員になり次第〆切ります)

参加費 1,000円 当日受付にてお支払いください。

本年7月、「性同一性障害者の性別の取扱いに関する特例の法律」が施行され、50名以上の方がすでに性別の変更を終えました。しかし、特例法では「現に子がいないこと」、「現に婚姻していないこと」などの要件がつけられ、性別変更したくてもできない人が数多く存在します。そのため、私たちはこれらの要件撤廃を強く求めています。

要件の中で、「現に婚姻していないこと」は、同性婚状態になることを避けるために設けられた規定です。ですので、この要件を撤廃するためには同性婚の実現を図ることを考えていかなければなりません。また、形式的に離婚するという選択をした場合には、その後のパートナーへの法的保護についても考えていかなければなりません。そしてすでに性別変更した方でも、相手への気遣いなどで結婚にまで踏み切れない方もいます。社会的にみても、婚姻していないカップルや、一人暮らし老人の増加など、家族制度や結婚のあり方そのものについても変わってきています。このようにいろいろ意味で、性同一性障害の当事者にとっても、パートナーシップ的な枠組みを考える必要性は高まってきているように思います。

そういう意味で、私たちもこの問題には無関心ではられません。しかし、残念ながら同性愛の方々比べ、私たちは同性婚やパートナーシップ法についてはまだまだ不勉強です。こうした意味を含め今回パートナーシップ法を考えるフォーラムを企画いたしました。小金井フォーラム I では、性同一性障害特例法が成立する大きなきっかけの1つになりました。パートナーシップ法に関しても、このフォーラムがひとつの契機になってくれれば幸いです。

## <プログラム>

### 第一部 14:05～15:35

#### 「ドイツ・オランダ・ベルギーにおける同性婚とパートナーシップ法事情」

東北学院大学 法科大学院 助教授 渡邊 泰彦 さん

### 第二部 15:45～16:45

#### 「日本における同性婚・パートナーシップ法に対する取り組みの経緯と今後、当事者の思い」

東京メトロポリタンゲイフォーラム(TMGF)共同代表 赤杉 康伸さん  
レスビアン活動家 土屋 ゆきさん

### 第三部 16:45～17:30

質疑応答など

## <講演者紹介>

渡邊 泰彦 さん 東北学院大学 法科大学院 助教授

1969年京都生まれ。最近では、同性カップルの法的保護と婚姻の問題についてヨーロッパ、ドイツを中心とした比較的研究を行っている。ドイツの生活パートナーシップ法の紹介の他、スイス、オランダ、ベルギーにおける同性カップルの法的保護の状況などを紹介してきた。2003年に(財)民事法務協会からの委託でドイツの生活パートナーシップ法、性転換法、婚姻法などの現地調査を行った。来年『同性登録パートナーシップ』を成文堂より刊行予定。

赤杉 康伸 さん 東京メトロポリタンゲイフォーラム (TMGF) 共同代表

1975年札幌市生まれ。HSA札幌ミーティング所属を経て、上京後の2001年5月に東京メトロポリタンゲイフォーラムを創設、現在に至る。また、2001～2003年の3年間、「レインボーマーチin札幌」の実行委員を務める。現在、All About Japan同性愛サイトにて、「赤杉康伸のごく私的☆政治観測」を連載中。本年7月、土屋ゆき氏、筒井真樹子氏と共編・著で『同性パートナー 同性婚・DP法を知るために』(社会批評社)を出版。

土屋 ゆきさん レズビアン活動家

1969年生まれ。96年からレスビアン、バイセクシャル女性向けミニコミの編集に関わる。その後、01年東京レスビアン&ゲイパレード実行委員を務める。02年5月「DP法/同性婚の可能性を考える女性の会」を組織、代表。03年7月辞任。03年8月「同性間パートナーシップの法的保障を考える有志ネットワーク」呼びかけ人。04年7月「同性パートナー～同性婚・DP法を知るために」共編著にて上梓。現在、ブログ移行中の「鬼レスはマッハで走る」(<http://red.ap.teacup.com/onilez/>)運営。

## <お茶会のお知らせ>

フォーラム終了後、同会場でささやかなお茶会を行います。お菓子、ジュース、ビールなどをご用意する予定です。ぜひご参加ください。※ビールは別途販売となります。

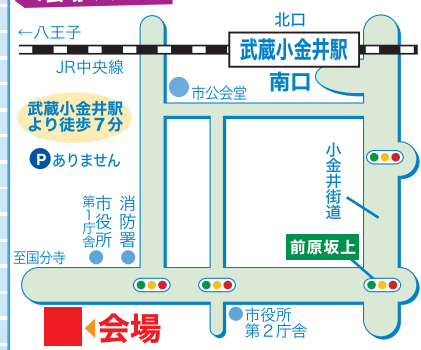
日時: 当日(12/19)18:00～  
参加費: 1,000円 (フォーラムとは別途)

※本フォーラムは一般公開です。マスコミ関係者が来場する可能性もありますので、一般市民の方、性同一性障害当事者の方は、各自でプライバシー保護に充分ご注意ください。

※取材をされるマスコミ関係者の方へ  
◆会場で、マスコミ関係者専用受付を行ってください。  
◆撮影は壇上のみ限定してくださるようお願いいたします。  
◆参加者に対する取材は、原則お断りいたします。  
◆それ以外の取材につきましては、事前にお問い合わせください。

事項注意

## <会場マップ>



gid.jp

フォーラムに関するお問い合わせは下記までお気軽にどうぞ...

性同一性障害をかかえる人々が、普通にくらせる社会をめざす会

Tel. 03-5715-2303 Fax. 03-5715-2302 URL <http://gid.jp> E-mail: [forum@gid.jp](mailto:forum@gid.jp)

次回予告▶▶▶ 2005年2月「パートナーシップ法を考えるII」として、駿河台大学の林 瑞枝さん、獨協大学の井上たか子さんをお招きして「フランス 民事連帯契約法(PACS)の場合」を予定しております。今回と併せて、ぜひご参加ください。